

第14回 ビオセラクリニック認定再生医療等委員会の記録

【日時】令和6年9月30日 18:00~19:00

【場所】Web形式会議

【出席者】委員:小林博人(再生医療の専門家)、有賀淳(再生医療の専門家)、吉村麻友子(医療)、根本浩(法律の専門家)、越野満砂子(一般)、佐藤光威(一般)、由利淳(一般)

設置者:谷川啓司(バイオセラクリニック院長)

その他:矢川陽介(バイオセラクリニック常勤医) 小林泰信(事務局)

【議事】

審議事項1 「活性化リンパ球療法」の定期報告と今後の継続の適否について

審議事項2 「腫瘍抗原標識樹状細胞を用いたがんワクチン療法」の定期報告と今後の継続の適否について

【内容】

- (1) 審議事項1: 矢川医師より本年度(R5年7月31日~R6年7月30日)の提供状況が報告された。その後、小林委員長の司会の元、質疑応答が行われた。
- (2) 審議事項2: 矢川医師より本年度(R5年7月31日~R6年7月30日)の提供状況が報告された。その後、小林委員長の司会の元、質疑応答が行われた。

【審議】

小林委員長が司会となり、有賀委員、吉村委員、根本委員、越野委員、佐藤委員、由利委員の計7名により審議が進められた。

その結果、審議事項1の「活性化リンパ球療法」および審議事項2の「腫瘍抗原標識樹状細胞を用いたがんワクチン療法」の両提供計画ともに、治療を継続することに特に異議を唱える意見は無く、全員一致で「治療継続を適とする」との結論が得られた。